

THE OSAKA BUILDING,
THE MOST MODERN BUILDING IN THE WESTERN PART OF JAPAN.
EIGHT STORIES, ABSOLUTELY FIRE AND EARTHQUAKE PROOF,
COVERING 4,800 SQ. YDS., COMPLETED SEPTEMBER 18th, 1925.



(1) 八階仕上工事

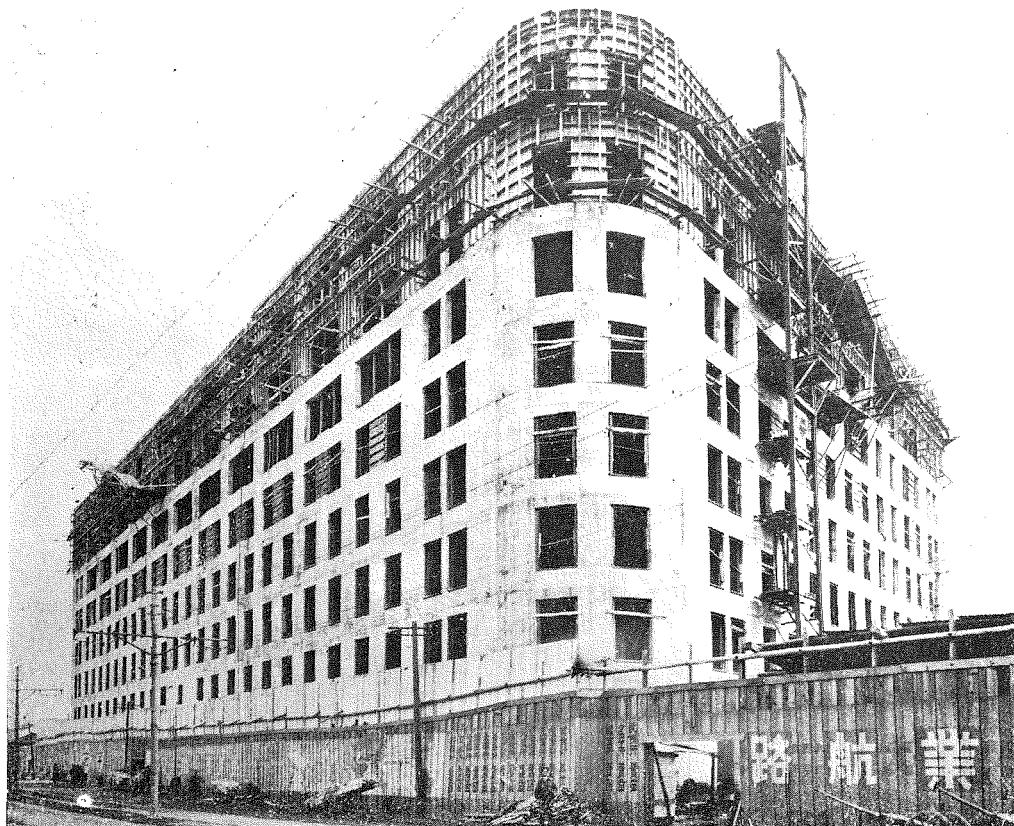
(1) The Building Almost Completed.

大阪ビルディング

設施	計坪	渡邊	漫林	節組
建	大千貳百坪			

地土八階
總延坪一萬坪

最新式の設備を施した關西第一の大建物
構造は絶対耐震耐火大正十四年九月十八日開館式
舉行



(2) 八階コンクリート工事

(2) Placing the Concrete for the 7th and 8th Floors.

大阪ビルディング新築工事概要

大阪市に於ける最新最大の建物

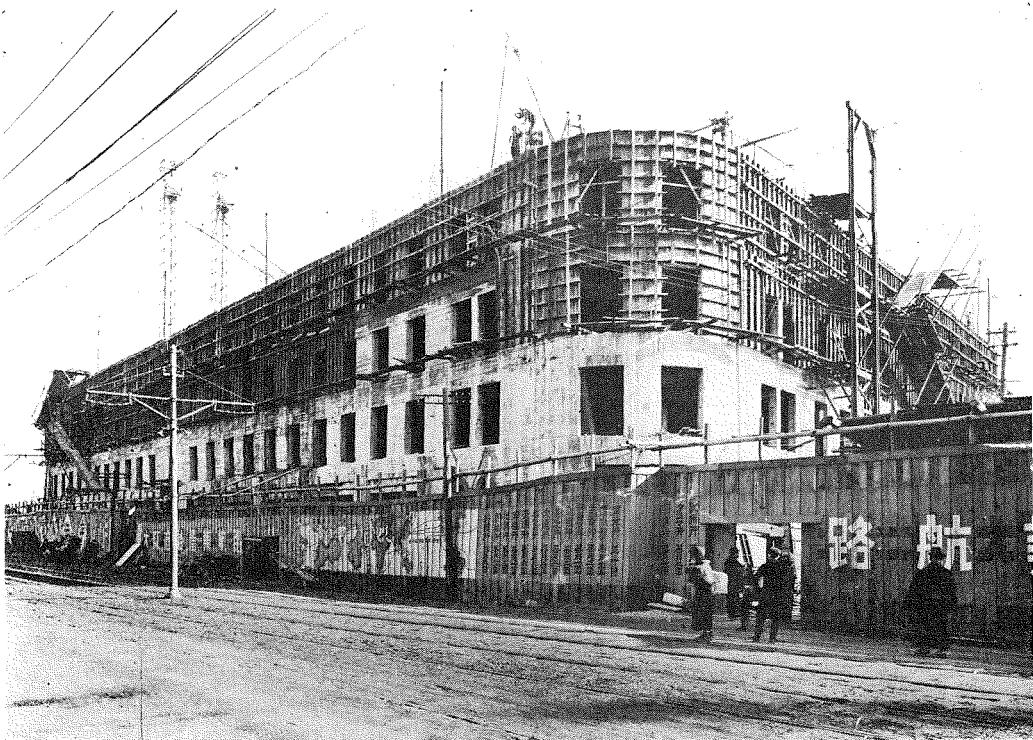
1

大大阪市の心臓地帶とも云ふべき中の島の中央に聳ゆる大建物は本年九月竣工に係る我大阪ビルディングである。同ビルディングは昨年四月中旬地鎮祭を擧行してから纔に一ヶ年にして既に其巨大なる影を堂島川水面に映した工事施工の完全迅速なる好記録である。建築は渡邊篠氏の設計に成り、材料は主として内國製產品を蒐め、絶對耐震耐火の構造とし、其内外の裝飾は簡素を旨としてゐるが其要部に

は放膽なる意匠と自由なる彫塑を施してある建物の間口は四十八間奥行は貳拾七間此建坪壹千貳百餘坪、地上八階建高さ壹百尺、是れに地下室及屋上建物を加へたる總延坪は約壹萬坪を算し、其大きさに於ては實に關西第一と稱すべく而かも諸般の新設備に至りては未だ他に比肩するもの或は類例すべきものがない左に其の概要を摘記する。

2. 構 造

鐵筋コンクリート造にして縦横に多數の耐



(3) 五階 鐵筋組立工事

(3) Starting Reinforcing for the 5th Floor.

震壁を造り、絶體耐震耐火の構造である。

3. 用　　途

第一階 大事務室の一は大阪商船會社大阪支店事務所とし、道路に面する部分及内部北側左右大廊下兩側は飾窓とし大阪ビルディング事務室を除き其他は貸事務室である。

第二階 大阪商船株式會社

第三階 同　上

第四階 宇治川電氣株式會社

第五階 貸事務室

第六階 日本空素肥料株式會社、其他若干

第七階 日本電力株式會社

第八階 東半部を貨事務室に西半部を俱樂部室、食堂、厨房理髮室、球戯室等

地下室 諸機器汽鑑電氣用室等を除き其他は貨金庫及貸倉庫に使用する

4. 外　　觀

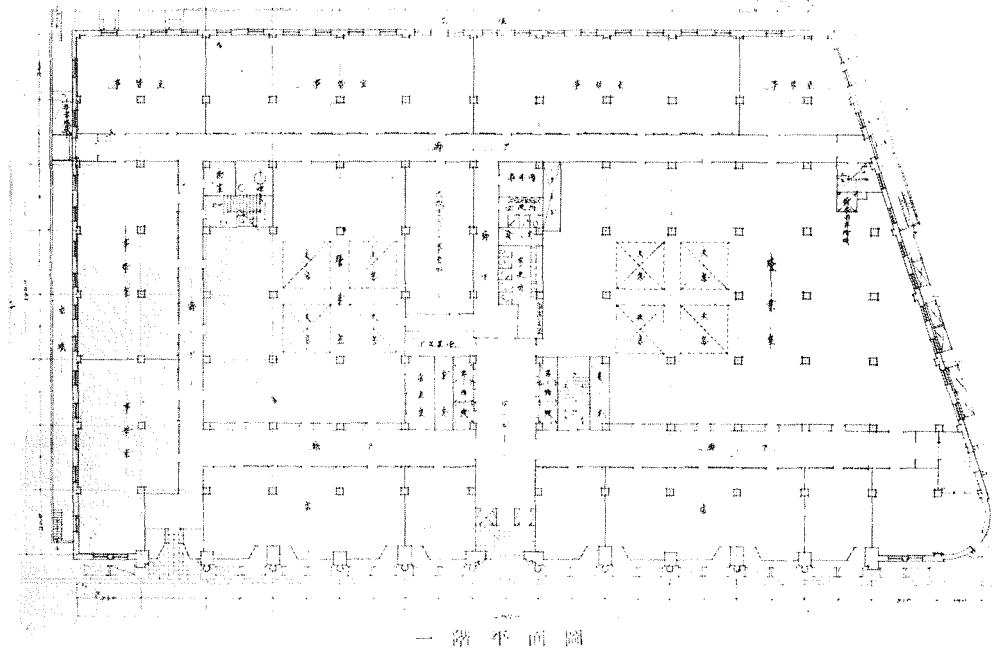
近世式にして特殊の手法を施し、一階正面は龍山石を用ひ、之れに自由なる彫刻を加へ二階以上及側面は全部特殊の裝置により特製タベストリーリツクを以て積上け、軒部はテラカツタ積みした。

5. 設　　備

昇降機 は六臺外に厨房用一臺何れも防火扉内に裝置する乗客用昇降機は急行と普通とに區別し、尙ほ乗客の繁閑を計つて時々其配配を變更し混雜を防ぐのである。

暖房 は蒸氣式とし地下室に五臺の汽鑑を据付けるの外、猶電氣暖房裝置を併用し各室に放熱器を配置す。

溫度調節器 は各放熱器に特種のバルブを設け、寒暖計に連絡して室内の溫度を自動的



(4) 一階平面圖

(4) Plan of the Ground Floor.

に一定し、過熱過冷を防ぐと共に燃料の節約に資す。

換氣及冷房装置 各重要な室には器械的換氣装置を施し夏期は冷氣を以て室内の温度を降下せしめ冬期は熱氣を以て冷氣に代へ温度の上昇に資す。

オゾーン發生機 換氣用の空氣にオゾーンを發生せしめ、建物内の空氣を常に新鮮にする。

大鑿井 地下室に徑十四吋深四百尺の大鑿井により一晝夜貳萬九千石の地下水を揚げ以て空氣洗滌冷却に供へ市水道と併用して消防用其他一般雜用に充當させる此鑿井の水量は一切の用途に供しても尙ほ餘裕があるので絶対に斷水の憂がない。

ディーゼルエンジン 地下室に百五十馬力のディーゼルエンジンを備へ必要なる場合に於ける動力の補充に供す。

防火及消防装置 各部共絶對防火構造とな

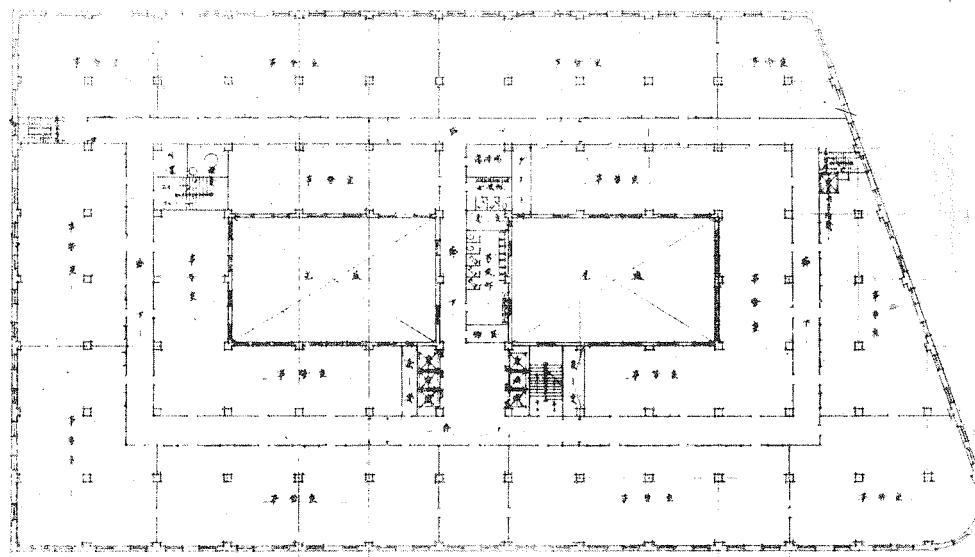
せる外尚ほ各階の要所に二重自動防火扉を設けて非常時には各階は階段室の外、東、西、中央の三區割に全階を自動的に三分するといふ装置を爲し、消防栓は各階に五箇所宛各百五十尺のホースを備へ屋外にも更に二箇所の消防栓が設けてある。

真空掃除機 は各階に六箇所宛開口し、建物内の塵芥を全部地下室の容器内に吸收せしめ常に清淨を保つべく設けた。

メールシユート 各階升降機室に投入口を設け一劃の郵便箱に蒐集す。

便所 洗滌式とし、絶対に臭氣の放散を防ぐ爲めに各部よりダクトを以てパイプスタック内に導き屋上に煽風器を据付け完全なる排氣を爲す。

地下室排水設備 床下にタイルドレーンを縦横に敷設して要所にサンプを設け、地下湧水全部を二つの水槽に集め之れを屋外に排出するの方法を試みたが其結果非常に良好なり



圖面 平階七…二第

(5) 第二より第七階迄同一平面圖

(5) Plan of the Floors from the 2nd to the 7th Inclusive

製氷冷藏装置は八階厨房の一隅に設けて食料品の冷蔵及食用に供す。

6. 電氣設備

電燈 數一、六四九燈差込口九四一個、器具は間接及半間接照明燈を使用する。

電話 は共電式であつて局線引込容量千貳百回線、引出口は總數一、七〇六個を有してゐる。

自動交換電話機 は大阪商船會社用として五拾個を備ふ。

電氣時計 親時計一個と小時計壹百個を備へ廊下、廣間其他主要貸室に取付ける。

非常報知機 は押釦を各階消火栓の位置に設けて電氣室、ポンプ室、宿直室及大阪ビルディング事務所に報告し得る様にしてある。

變電所設備 は左の通りである。

電燈用變壓器 容量百キロ 貳臺

動力用同	同	同	參臺
電熱用同	同	同	參臺

避雷設備 は煙突上其他六箇所に高さ二十尺以上の避雷針が配置してある。

7. 諸設備監理裝置

第一階の一室大阪ビルディング事務所に於て昇降機の運轉狀態、暖房汽鑑、各種ポンプ冷熱送氣狀態、冷温水の配給狀態電氣の使用狀態等を居ながらにして其詳細に知ることを得機宜に應じて其場所より直ちに指揮を與へ得る裝置を行ふものである。

本工事用建築諸材料は主として内國製產品を選定使用し、從來外國製品に限られたる鐵筋材テラコツタ、プラスチック衛生器具、防火扉、昇降機換氣用諸機械、左官材料等全部又は其大部分を内國製産業者に製作せしめ、何れもその製品は満足な結果を得た。